



かんすい

世界寛水流空手道総本部
令和7年8月発行
第2号

1. 第9回世界寛水流空手道 形・古武術選手権大会

令和7年6月22日(日)に津市久居体育館にて第9回形古武術選手権大会が盛大に開催されました。

今大会では約600名の選手が出場し、学年や段・級位により形部門21クラス、古武術では棒術7クラス、
釵術(総本部理事6名選抜)に分かれて実施、大勢の観客が見守る中、日頃の稽古の成果を十二分に
発揮し、参加者全員が技を競い合い健闘しました。

全試合の最後に行われた形試合チャンピオンクラスにおいては、8名の選手が最上位の形である
公相君(クーサンクー)等3つの形を競い合い、昨年覇者の松本選手(成道會松阪港)が優勝し二連覇
を果たしました。松本選手は古武術(マスターズ有段)でも昨年に続き優勝し二連覇を果たしました。

中学生段外クラスに出場した藤原選手(成道會松阪嬉野)は、形及び古武術部門共に優勝し見事二冠
を達成しました。

また、古武術中学生有段の部に出場した菅原選手(成道會亀山西)は昨年に続き優勝を果たし見事
二連覇を達成しました。

今回入賞された選手も、惜しくも涙を飲んだ選手も、来年の大会に向け稽古を積み重ね、それぞれの
目標を達成できるよう頑張ってください。





2. 令和7年春季昇段・昇級審査

総本部審査規定に基づき、支部審査及び本部審査が以下のとおり執り行われました。

【支部審査】5月4日(日)・11日(日)松阪市嬉野体育センター(成道會・竜成会・本部直轄支部)

5月中旬(拳友会:各道場にて実施)

【本部審査】5月18日(日) 松阪市嬉野体育センター

貳級以上の受験者が本部審査にのぞみ全員が無事に合格することができました。

審査終了後の講評では、森山三代目会長先生から受験者及び指導者に対して、正しい体の動作や攻防の技の意味等について、実技も交えながら細やかな指導をしていただきました。

今回受験された方は、審査を通じて指導いただいた事をよく理解して、自分に厳しく稽古をしてください。

黒帯になられた門生の皆さん。これからが空手の修行の始まりです。自覚をもって後輩の手本になってください。

また、高段位審査も行われ、松本指導員が参段位に、総本部の大前師範及び小林師範が六段位を取得され形試合の会場において森山会長先生から免状を授与されました。

松本指導員は理事会にて総本部理事に承認され、総本部師範代に就任しました。

3. 行事予定等

◇10月19日(日)第33回世界寛水流空手道王座決定戦(津市久居体育館)

◇11月29日(土)冬季昇級審査《支部審査》(松阪市嬉野体育センター)

◇11月30日(日)冬季昇級審査《支部審査》(松阪市嬉野体育センター)

◇11月中旬 冬季昇級審査《支部審査》(拳友会各道場にて実施)

◇12月 7日(日)冬季昇段・昇級審査《本部審査》(松阪市嬉野体育センター)